

あまみの風 不定期

発行元 天見地域まちづくり協議会 会長 原五郎
協力 河内長野市役所（自治協働課）



アフタヌーンカフェを初開催

あなたのサイドプレイスに

9月25日（日）午後3時～

友邦に集合！

地域のみなで力を合わせて地域課題の解決に取り組もうと、平成27年2月に設立された天見地域まちづくり協議会。これまで買い物ツアーや空き家の調査、ウォーキングなどを実施し、設立から8年目に入っている。

一昨年から、地区福祉委員会や老人会、民生・児童委員と協力し、小学校の放課後の子どもたちを見守る「天見放課後学習会」も実施している。

※見守りボランティア募集中！

一方で、同会は、若い世代の交流やバリバリ働く現役世代を対象とした活動があまりなく、懸案となっていた。

そこで、今回、学生や社会人など現役世代を対象に、天見地域での暮らしや遊び方、歴史や空き家、教育環境などについて、初対面でも気楽に話せる情報交換の機会を設けることにした。現役世代は、仕事や子育てなどで多忙と予想されるが、暮らしに彩りや潤いを与えるべく、ぜひご参加を。

美味しいコーヒーを

日時 令和4年9月25日（日）

午後3時～7時（出入自由）

場所 農産物加工所大地の里「友邦」

※千早口駅から徒歩2分

実費 300円（飲み物とお菓子代）

対象 学生や社会人 ※子連れ可

申込 メールかLINEで

(terumici0822@gmail.com)



お買い物便の集い

現在、地域では一人暮らしの高齢者が増え、買い物に不便を感じる人も少なくない。そのような中、岩瀬地域では、大阪いずみ市民生協による移動販売車「お買い物便」が活躍している。

バスのような車内には食品・日用品1000種類以上をそろえ、ほしい商品がなければ次回に注文できるサービスも特徴。店舗で販売している商品とほぼ同じ鮮度、同じ値段で販売しているため、小さいながらもまるで一つのお店のようだ。

利用者からは、「商品を手に取って買えるからうれしい」、「普段は家にこもりがちなので、久しぶりに話ができよかった」、「新鮮なお造り、アイスクリームも買える」など、この移動販売車をきっかけに、地域にシニアの笑顔が生まれはじめている。



そこで、天見地域まちづくり協議会と福祉委員会が連携し、シニアの皆さんに移動販売車の魅力を感じていただくことと、右記のとおり「友邦お買い物の集い」を開催することにした。

日時 令和4年9月16日（金）

午前11時～11時20分

場所 農産物加工所大地の里「友邦」

今後は、毎月第3金曜の午前11時～11時20分を、「友邦お買い物の集い」と題して、定例化する予定。

福祉委員の皆さんには、地域での声かけや誘い合わせを期待する。

惣代の棚田が国の遺産に認定！

今年3月、清水地区にある惣代（そしろ）の棚田が、国の「つなぐ棚田遺産」に認定された。

これは、棚田地域の活性化や棚田の多面的な機能への理解と協力を進めるため、農林水産省が優良な棚田を認定するという制度で、全国で271の棚田が選ばれた。

惣代の棚では、地域が一体となって維持・保全に取り組み、地域振興につながる活動が評価された。

中心メンバーであるNPO法人里

山ひだまりファームは、地域保全活動はもとより、石仏小学校の農業体験学習や、南海電鉄と連携した小麦の栽培・収穫、小麦を使ったパン作りなど、様々な地域活性化に取り組んでいる。

同法人の数本さんに聞くと、「地域内外の多くの人に支えられていることに感謝し、次の世代へと引き継いでいきたい」とのこと。今後も地域での活躍に期待したい。

